

## 『図説 能美市の歴史』普及事業

### 「和氣山古城之図」再発見！

このたび、貴重で価値のある「和氣山古城之図」が再発見されました。絵図は、和氣小学校に子どもたちの宝物にと有志から預けられたものです。（『ふるさと探訪 こくぞう 4 集』：安土次雄著に記述）長らく校長室に掛けられていましたが、そののち校内に保管されていたものです。

「和氣山古城之図」は、寛政 11 年（1799）4 月 19 日に牧 忠輔（加賀藩）によって調査測量されたものです。

絵図は、本丸を中心に、二の丸・大手門・堀のほか鍋谷川が墨書と 2 色で描かれています。地図の中に 7 人で登山したとあり、道案内した者と同伴者に分けて氏名が書かれています。

『国府村史』（国府村史編纂委員会編）の虚空蔵山城を記したページにも「和氣山古城之図」の掲載があり、牧 忠輔の手によるものですが、和氣小学校所蔵のものと異なる箇所があります。なぜ、ほぼ同様の地図が 2 枚あるのか今後の課題となります。



「和氣山古城之図」和氣小学校所蔵

## 普及授業・講演 30 回を超える



和氣小学校 6 年生 道徳（保護者参観授業）11 月 5 日

11 月 5 日 和氣小学校で、専門員が、「虚空蔵山城」（市指定史跡）をテーマに道徳の授業を行いました。（当日は、授業参観日）

『図説 能美市の歴史』の和氣小学校区の由来について、写真を中心にピックアップして紹介しました。

「和氣山古城之図」を教材に、この山城のしくみや歴史を学んでいただきました。

保護者と子どもがともにふるさとを学ぶよい機会になりました。

普及授業・講演は、発刊後すでに 30 回を超えて、普及に手ごたえを感じています。

## 好評発売中 『図説 能美市の歴史』をお手元に



令和 7 年 5 月に店頭などで販売を開始した『図説 能美市の歴史』は、おかげさまでご好評を得ています。内容が豊富でわかりやすく、写真や図がふんだんに取り入れられ親しみやすいとご評価を得ています。**令和 8 年 3 月まで店頭等で販売しています。**まだご購入いただいてない方にご案内します。

### 販売箇所

ブックメイトとくひさ書店

中西書店 北国書林辰口店

能美ふるさとミュージアム

市内 3 図書館

## 「のみふるさと講座」のご案内

～能美市・北国新聞社 包括連携協定事業～

12月6日(土)

### 「能美市域の縄文時代」

講師：山本 直人氏（名古屋大学名誉教授）

1月24日(土)

### 「戦国時代の能美」

講師：東四柳 史明氏（県七尾美術館長）

2月14日(土)

### 「前田家と加賀藩政にみる能美の役割」

講師：瀬戸 薫氏（かほく市文化財保護審議会会長）

3月14日(土)

### 「旧能美 3 町の礎を築いた 3 町長」

講師：平野 優氏（元小松短大教授）

## 「まなびフェスタ 2026」

第 9 分科会のご案内

日時：2 月 15 日（日）13 時 30 分～

場所：寺井地区公民館 101 会議室

テーマ 能美市探訪

### 「北国街道と粟生の渡し」

講師：小西 昌志氏（粟生町）

（金沢市立玉川図書館近世史料館主任）

北国街道は、かつて能美市域を通り、寺井と粟生の 2 つの宿場があった。手取川には「粟生の渡し」があり、人や物の往来でにぎわっていた。能美市探訪第一弾！

※各講座講師は、能美市史専門委員（委員長・副委員長含む）が務めます。

※※ 両講座とも事前申し込みが必要となります。

### お問い合わせ先

能美市教育委員会 ふるさと文化財課 市史編集室

●〒923-1121 能美市寺井町レ 8 3 番地 8（能美市立寺井図書館 2 階）

●TEL 0761-41-5581

●FAX 0761-57-8401

●E-mail bunkazai@city.nomi.lg.jp